

千弗ノ損失ヲ生セシガ當今ニ至テハ管ニ此工場ノミナラズ諸所ニ工場ヲ有シ巨萬ノ富ヲ致セシハ全ク此事業ノ利益多キニ因ルナリ

(The Mechanical World Oct. 8, 1887)

○英佛運河ノ計畫

英國マンチエスター大船運河ハ同國リバプー

ルヲ經テ直ニ大船ヲマンチエスター府ニ引入レントノ計畫ニシテ其運河ノ長サメルゼー川上イースタムヨリマンチエスター迄三十六哩半水準ノ差六十呎閘門ヲ設クル五ヶ所ニシテ每所水準ノ差凡十五尺トス又每所大小三門ヲ置キ船舶ノ大小ニ應シテ此ヲ開ク運河ノ深サハスウイス運河ニ等シク二十六呎又敷幅ハ通常百二十呎ニテハルトンヨリ入口迄ハ百七十尺ナリ (Engineering Sept 23rd 1887)

獨乙ニテハライン河トセルド河ノ間ニ運河ヲ掘リ此両所ヲ連絡シ追々ハウエストハリアノ石炭ト鐵工ニ有名ナル地方ヲシテ直ニアントウエルブ港ニ通ゼシメ千噸以上ノ大船ヲ航スルニ足ラシムル計畫ナ

リト云フ果シテ此事業ヲ終ルニ至ラバ獨乙鋼ト英國鋼ノ競争ハ愈ヨ
劇シキニ趣カン (The Mechanical World Oct 8th 1887)

佛國ニハ凡ソ二十年前ニボルドウトナルボン間ニ大船運河ヲ設クル
ノ計畫アリシガ此頃再ビツウローノ學會ニ於テ議論セラレタルニ由
リ大ニ世人ノ注目スル事トナレリ此計畫ニ由レハ總長二百三十哩ニ
テボルドウノ西岸ニ起リ五十哩間ハガールン河ノ左岸ニ沿ヒカヅス
ルサラサンニ於テ水道橋ヲ以テ之ヲ涉リ夫ヨリ其右岸ニ沿ヒツウロ
ーニ至リ大船渠ニ入り更ニ是ヨリ直ニナルボンヲ指テ地中海ニ達ス
ルナリ其曲線ハスウイ運河ニ等シク乃チ半徑ハ六千呎ヨリ短カラズ
三十八所ノ閘門ヲ設ケ每所二十呎乃至三十呎ノ水準差アリ深サハ二
十四呎ノ計畫ナレヒ若シ海軍省ニテ一等艦ヲ通センコトヲ要セバ猶三
呎ヲ深クスルニ至ルベシ又船ノ速率モ一時間七海里ニ達センメント
ノ計畫ナレバ岸上ニ鐵道ヲ敷設シ瀛關車ニテ船ヲ挽クノ法コト凡ソ

壹千乃至壹千貳百馬力ヲ要スト云フ此運河ヲ過グレバ佛國ノ西岸ヨ
 リ地中海ニ至ルニ凡ソ六百八十哩ヲ短縮スベシ又其工費ハ英貨凡貳
 千六百萬封ノ豫算ナリト云フ

(The Mechanical World Oct 15th 1887) (以上二件石綯)

○英國難破船公報

一千八百八十七年九月中ニポールド、オフ、トレイ

ドへ通報セル踪跡不知ノ英國船舶ノ艘數噸數并ニ亡歿セシ乗込員數
 ハ次表ノ如シ

	艘數	噸數	亡歿人ノ數
帆船	四十六	一万四千五百一十七	六十九
汽船	十一	四千七百二十四	八十五
惣計	五十七	一万九千二百四十一	一百五十四

因ニ云フ以上ハ九月中ニ通知セル報告ノ記録ナルガ其月中ニ起リタ
 ル遭難ノミナラス是ヨリ以前ニ係ルモノヲモ含有スルナラン尤モ右